クリティカルマスとは？物事の分岐点

クリティカルマスとは、物事の性質が変わる分岐点の事を言います。

例えば、水の沸騰点や氷点。引っ張り過ぎてTシャツが破れた瞬間や圧力を掛けすぎて骨が折れた瞬間など。

ビジネスにもこのクリティカルマスがあって、FacebookやLINE、Twitterなどのソーシャルメディアも最初はゆっくりとユーザー数を増やして行きました。そして、とあるユーザー数、分岐点に到達した時に打ちあがるロケットの如く、ユーザー数が爆発的に増えたわけです。

クリティカルマスを理解する上で、念頭に置くべきは、この現実世界で起こる変化の多くもクリティカルマスのように、突如、爆発する事が頻繁にあると言う事です。そしてそれは、小さな変化が大きな変化をもたらす事になると言う事でもあります。変化と言う物はゆっくりと起こる物だと思いがちでしょうが、社会的な流行と言う物は知らぬ間に感染症の如く萬栄しがちなのです。

ビジネスによって、この分岐点が何なのか？と言う所は変わったりすると思います。ソーシャルメディアなど人が多ければ商品に価値が出るならユーザー数、B2Bビジネスなら大型契約、Youtubeのチャンネルならインフルエンサーによる宣伝など。その分岐点を目指して、着々と進んで行くと言う事も経営戦略の一つになり得るのではないでしょうか？

